

中期経営計画

当行は、今後予想される外部環境の変化を見据え、取り組むべき課題を解決し、地域とともに持続的な成長を遂げていくため、平成29年度から令和元年度までの3年間を計画期間とする中期経営計画を策定しております。

この計画において、次の4つの基本方針を掲げ、「地域の皆さまから最も支持・信頼され、地域とともに発展する銀行」を目指して、全職員一致協力して取り組んでおります。

◆ 計 画 期 間

平成29年4月から令和2年3月まで

◆ 基 本 方 針

1. トップライン収益の拡大

人口減少等社会構造や金融経済環境の変化に対応し、持続的に成長していくため、営業力・取引基盤を強化し収益機会の拡大を図るとともに、事業性評価に基づく貸出など融資取引の増強ならびに金融商品の販売等役務取引等利益の増大により、トップライン収益（業務粗利益）の拡大を図る。

【重点業務戦略】

- (1) 営業力・取引基盤の強化
- (2) 金融仲介機能発揮による事業性貸出の推進
- (3) 個人ローンの増強
- (4) 役務取引等利益の増大
- (5) 市場運用等による収益の確保

2. 経営の効率化・リスク管理の充実

経営資源を有効に活用し、成長性を高めるため、事務の省力化、コスト削減、店舗・人員の最適配置など経営の効率化を推進するとともに、収益改善や適切なリスクコントロールに向けたリスク管理の充実を図る。

【重点業務戦略】

- (1) 業務効率化とコスト削減
- (2) 自己資本の効率的活用と管理の強化
- (3) 信用リスク管理の充実

3. 内部管理態勢の強化

顧客から安心・信頼して取引いただけるよう、顧客保護・顧客利便の向上を図り顧客本位の業務運営に努めるとともに、法令等遵守の徹底、内部監査機能の充実などにより、内部管理態勢の強化を図る。

【重点業務戦略】

- (1) コンプライアンスと顧客保護の徹底
- (2) 業務継続態勢・サイバーセキュリティの強化
- (3) 内部監査・事務検査機能の充実

4. 人材育成と活力ある組織づくり

多様化する顧客ニーズに対応し、顧客に適した良質な金融商品・サービスを常に提供していくため、教育の充実を図り、能力の高い人材の育成と活力ある組織づくりを目指す。

【重点業務戦略】

- (1) 提案力、専門性の高い人材の育成
- (2) キャリア形成支援と教育・研修の充実
- (3) 職員満足度の向上